



須田小 イイね！

暑い天候、熱い声援、そして厚い絆がさらに強まった運動会。結果は、赤組の総合優勝。白組応援団長は、悔しさをこらえながら立っていました。一方、赤組応援団長は、勝利を越えた、相手を気遣う爽やかさを感じました。須田小の子供のしなやかな強さを感じました。



6/2(木) プール清掃

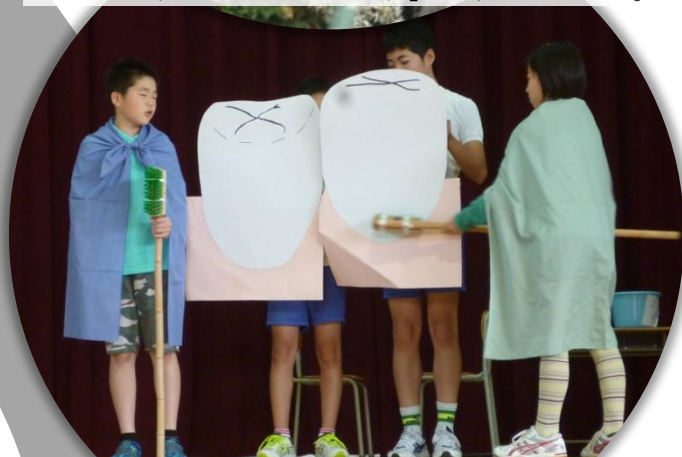
高学年が、1年間のプールのよごれ落としをしました。空の色と同じように、ブルーのプールになりました。



5/24(火)～27(金)

須田小中合同あいさつ運動

中学校生徒会役員と須田小学校全学年合同「ハイタッチあいさつ運動」を行いました。



6/8(水) 須童朝会(委員会活動の紹介)

歯磨き・読書週間について、委員会からの発表がありました。正に劇団「須田小」！



6/10(金) 須田小フレンドパーク

(いじめ見逃しゼロスクール集会)

安心して楽しく過ごせる学校にするためにどうすればよいか。1年生から6年生まで考えた、めあての発表をしました。校内に掲示して全校で取り組みます。

須田小ホームページ
ここ→





平成28年度

須田小学校だより

平成28年6月14日

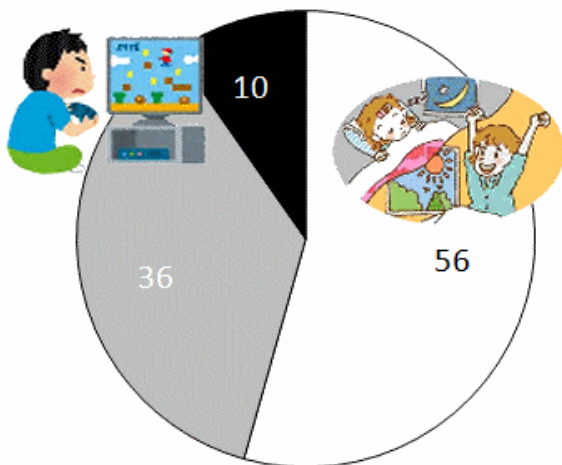
須田っ子

第3号

学校教育目標「すすんで心や体をすこやかにする子」

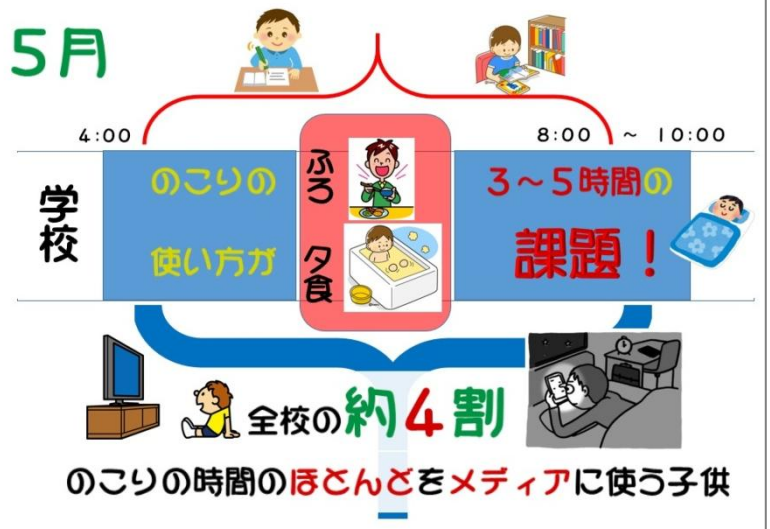
子供の睡眠時間は大丈夫か（5月分）

メディアコントロールと睡眠時間の関係



【備考】□：十分な睡眠、メディアコントロールもできた。
単位 ■：睡眠はよいが、メディア時間が長い。
(人) ■：睡眠が不十分な上、メディア時間も長い。

5月



↑メディアの時間は、家庭学習の時間から調達しています。全校の約4割の子供は、なんと家庭で過ごす時間の殆どをメディアに使っていました。（5月の生活アンケートの結果から）



SUDA

夢を食べるメディア

校長 内山 晋

夢を食べる動物「バク」。もつとも、悪い夢を食べてくれるので、人間にとつてはありがたい存在です。しかし、その「バク」の代わりに、子供の夢を食べているものがあります。それは、なんと、メディアでした。

「ぐっすり」やんどもっ

5月実施の生活アンケートの結果がまとまりました。すでに須田小のホームページでもお知らせしていますが、十分な睡眠時間を取っている子供は、全体の6割弱でした（左上の円グラフ）。メディアの時間を睡眠時間から調達している子供は約1割でした。つまり、睡眠時間だけ見ると、殆どの子供（約9割）は「ぐっすり」さんで、「バク」も安心するでしょう。

メディア漬けは、子供の身体や心に大きな影響を与えます。家庭でも指導をお願いします。さて、実は、今回のアンケート結果から、メディアが、

子供の大切なものを食べている実態が見えてきました。
家庭学習を食べるメディア

上の円グラフをもう一度見てください。睡眠時間は十分だけど、メディアに多くの時間を使っている（□の4割弱）の子供の生活はどうなっているのでしょうか。

今度は、下校してから寝るまでの時間の過ごし方を帯のようにまとめた図（右上）を見てください。

家に帰って就寝時刻の午後十時までの時間は4〜6時間。夕食とお風呂の時間を一時間として引いた残りは、約3〜5時間になります。

そして、子供（□の4割弱）の一日のメディア時間は、約3〜5時間です。つまり、「家庭は、めし、ふろ、メディアの場所」ということになりました。正に、メディアは、子供の家庭学習の時間も食べていることになります。

家庭学習は、学習への自信に繋がります。子供の夢を跡形もなく食べ尽すメディアをコントロール「バク」に、大人の皆様からなっ

おねがいしますネ…。

